

## 1.3 サクラエディタのインストール

プログラム等を入力するために、「テキストエディタ」を使います。ここでは、テキストエディタの「サクラエディタ」をインストールします。

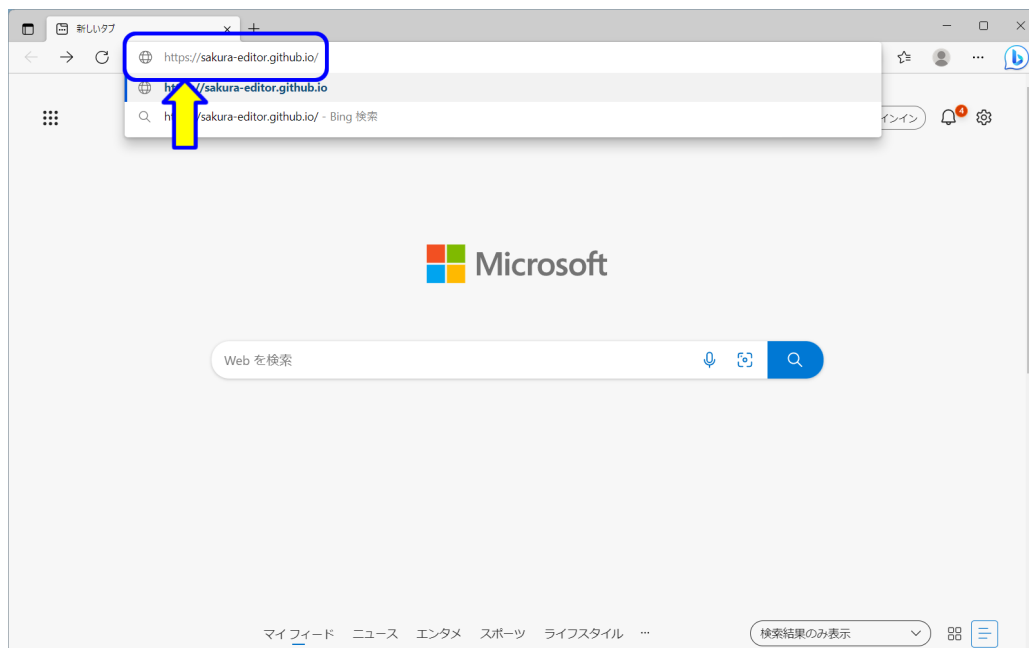


図 1.38: サクラエディタ 1

ブラウザのアドレスバーに、以下の URL を入力します (図 1.38).

```
https://sakura-editor.github.io/
```

入力したら、Enter キーを押します。



図 1.39: サクラエディタ 2

サクラエディタのサポートページが表示されます (図 1.39).

### 1.3.1 ダウンロード

サクラエディタをダウンロードします。



図 1.40: エディタダウンロード 1

「ダウンロード」をクリックします (図 1.40).

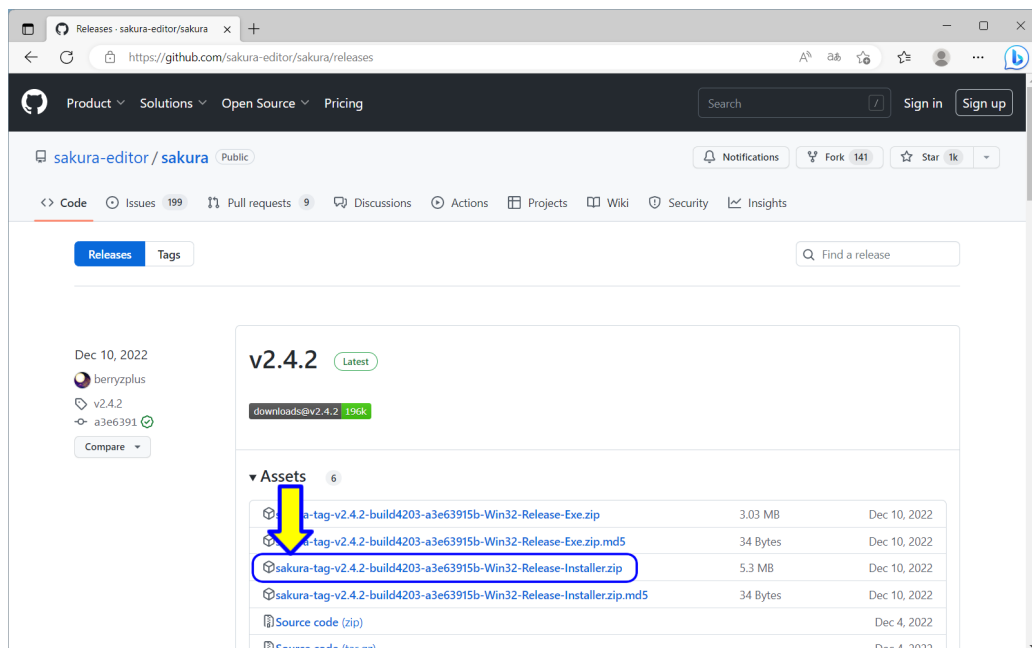


図 1.41: エディタダウンロード 2

「sakura-tag-v2.4.2-build4203-a3e63915b-Win32-Release-Installer.zip」をクリックします (図 1.41). (2023/3/31 時点のバージョンです.)

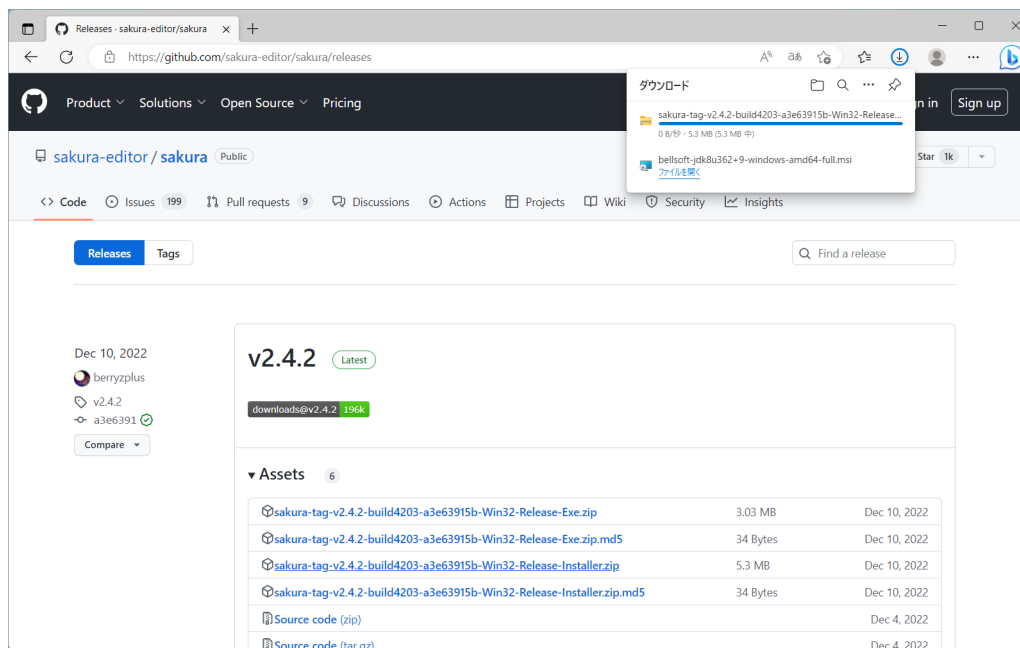


図 1.42: エディタダウンロード 3

ダウンロード中です (図 1.42)。しばらく待ちます。

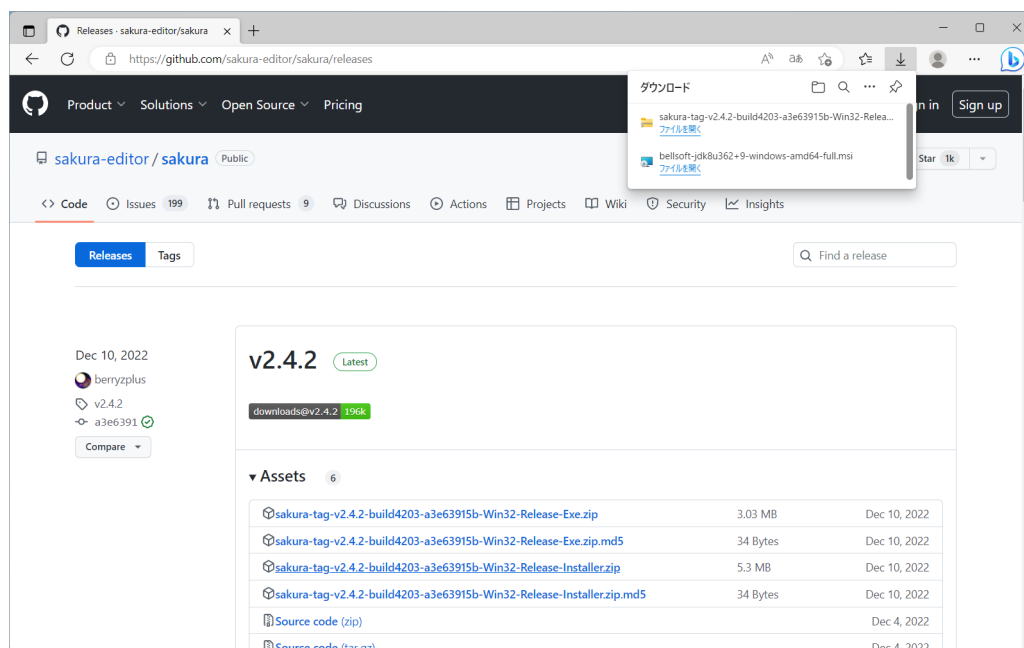


図 1.43: エディタダウンロード 4

ダウンロードが完了しました (図 1.43).

### 1.3.2 ファイル名拡張子の表示の設定

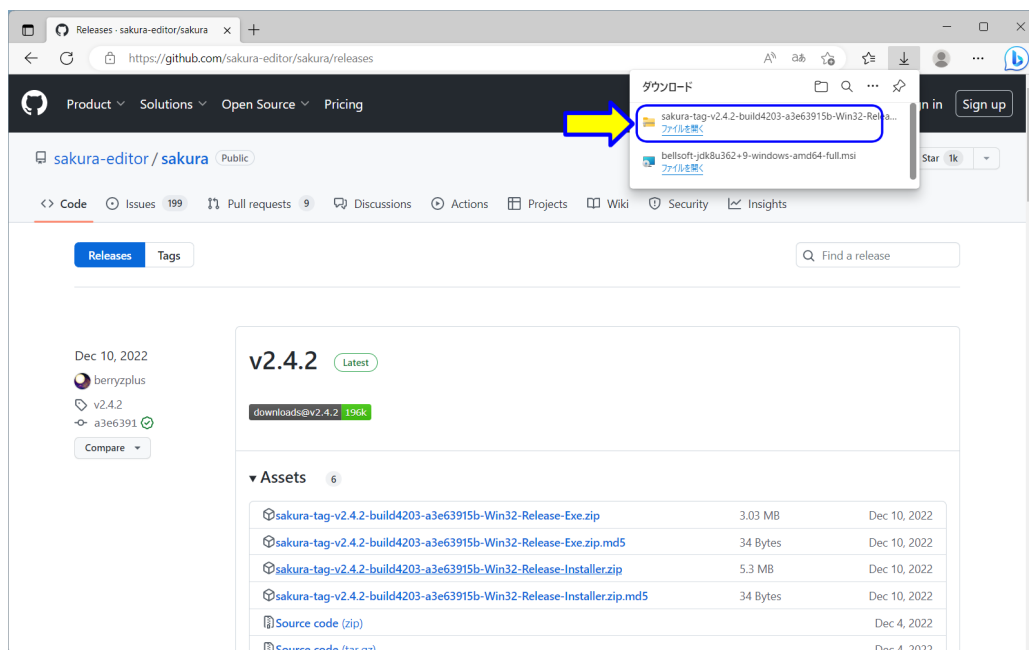


図 1.44: ファイル名拡張子の表示の設定 1

ダウンロードのメッセージの中の「ファイルを開く」をクリックします (図 1.44)。もし、ダウンロードのメッセージが消えた場合には、以下の方法で表示します。

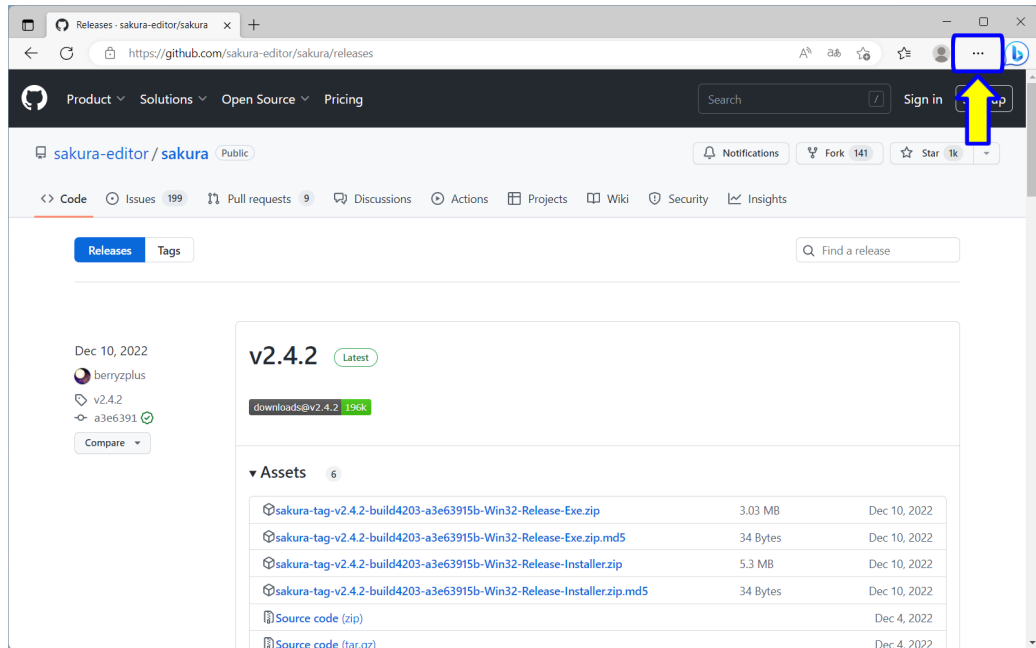


図 1.45: エファイル名拡張子の表示の設定 2

ブラウザの右上の「…」(三点リーダー)の部分をクリックします。



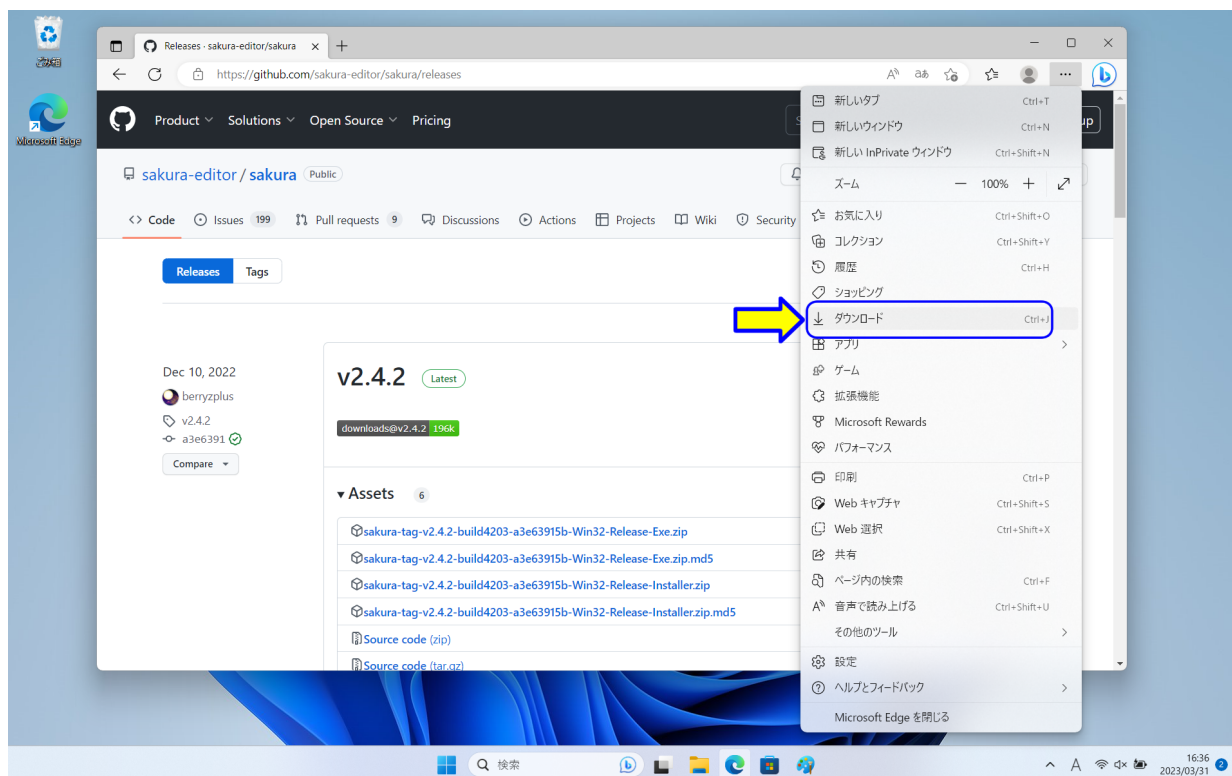


図 1.46: ファイル名拡張子の表示の設定 3

設定などのメニューが表示されますので、「ダウンロード」をクリックします。ダウンロードのメッセージが表示されます。ダウンロードのメッセージの中の「ファイルを開く」をクリックします (図 1.44)。

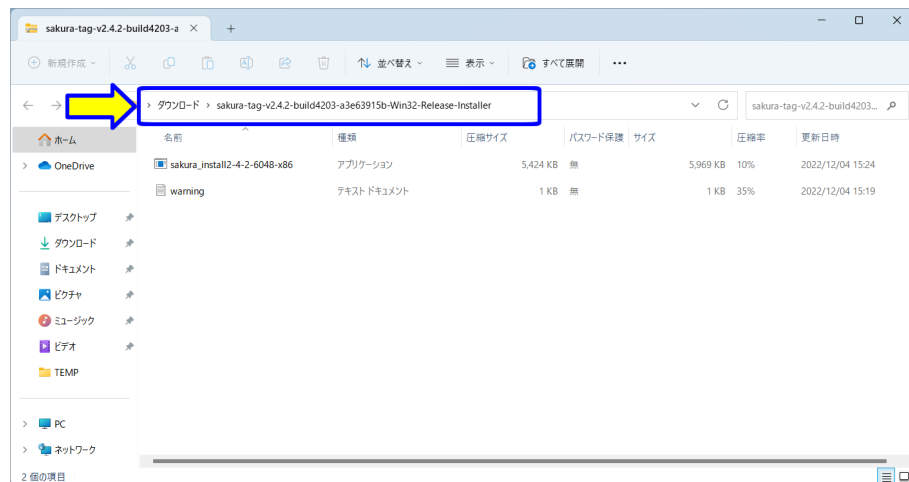


図 1.47: ファイル名拡張子の表示の設定 4

エクスプローラが開きます (図 1.50)。もし、エクスプローラが開かない場合は、ダウンロードを失敗した可能性がありますので、もう一度ダウンロードからやり直してください。

アドレスバーには、「> ダウンロード > sakura-tag-v2.4.2-build4203-a3e63915b-Win32-Release-Installer」が表示されます。また、その下には、圧縮 (zip 形式) ファイルの中が展開されて、ファイル名が表示されています。「sakura\_install2-4-2-6048-x86」と「warning」です。

実際にダウンロードしたファイルのファイル名は、この表示とは異なり、「sakura-tag-v2.4.2-build4203-a3e63915b-Win32-Release-Installer.zip」です。このように、エクスプローラの初期設定では、「.zip」等の「拡張子」と呼ばれる部分が表示されていません。コンピュータプログラミングでは、ファイル名の「拡張子」を使用しますので、ここでは、ファイル名拡張子の表示の設定をします。

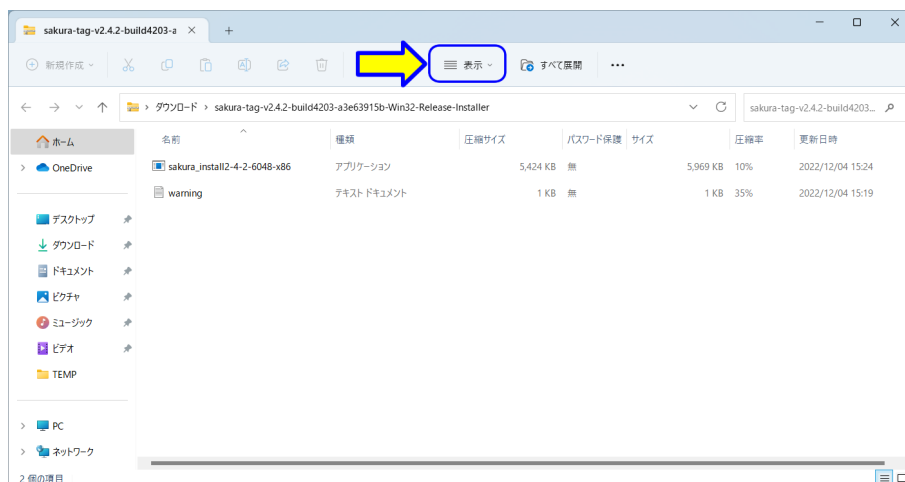


図 1.48: ファイル名拡張子の表示の設定 2

エクスプローラのメニューバーの「表示」をクリックします (図 1.48)。

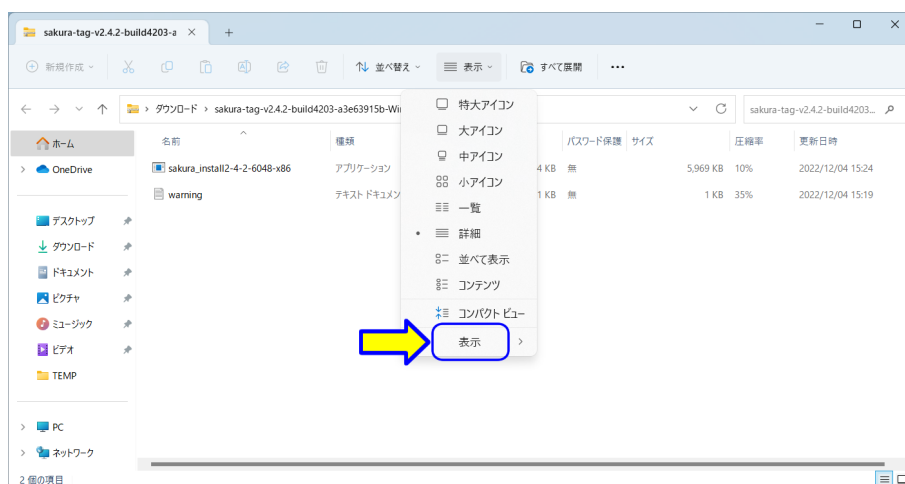


図 1.49: ファイル名拡張子の表示の設定 3

メニューが表示されます (図 1.49)。メニューの「表示>」をクリックします。

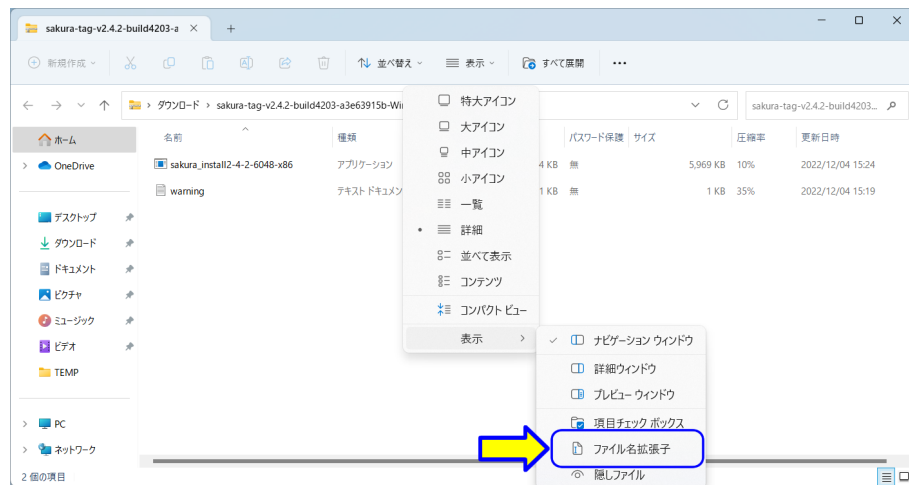


図 1.50: ファイル名拡張子の表示の設定 4

さらに、メニューが表示されます (図 1.50)。ここで「ファイル名拡張子」をクリックします。

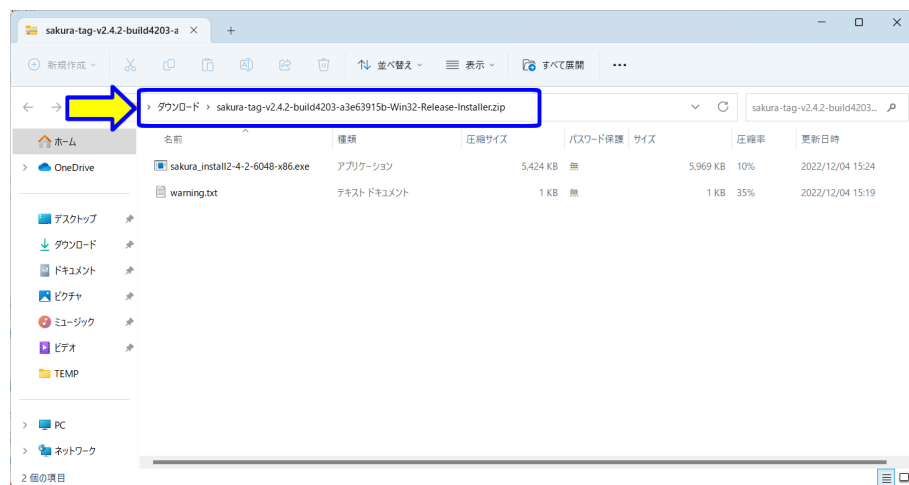


図 1.51: ファイル名拡張子の表示の設定 5

拡張子が表示されたかを確認します (図 1.51)。アドレスバーには、「> ダウンロード > sakura-tag-v2.4.2-build4203-a3e63915b-Win32-Release-Installer.zip」が表示されます。拡張子「.zip」が表示されました。また、その下には、「sakura\_install2-4-2-6048-x86.exe」と「warning.txt」に変わります。なお、拡張子「.exe」は、アプリケーションのファイルです。拡張子「.txt」は、テキストファイルです

### 1.3.3 インストール

サクラエディタのインストールをします。

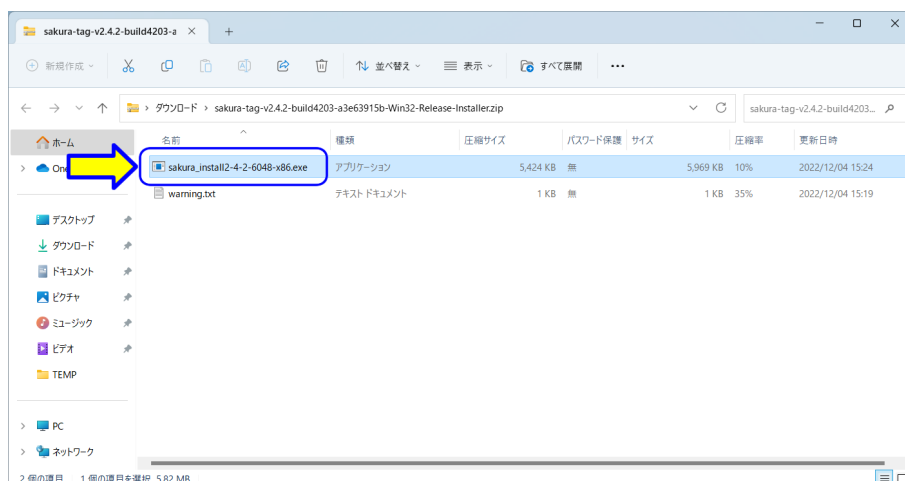


図 1.52: エディタインストール 1

「sakura\_install2-4-2-6048-x86.exe」をクリックします (図 1.52)。

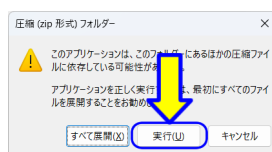


図 1.53: エディタインストール 2

「圧縮 (zip 形式) フォルダ」のダイアログが表示されます (図 1.53)。このアプリケーション (サクラエディタ) は、このフォルダにあるほかの圧縮ファイルに依存していないことを確認しています。ここでは、「実行」をクリックします。

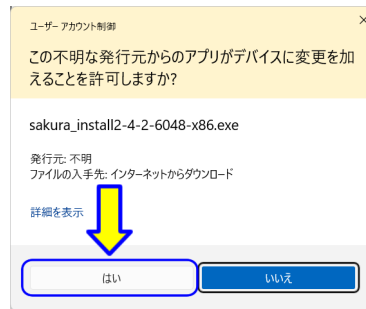


図 1.54: エディタインストール 3

「ユーザー アカウント制御」のダイアログが表示されます (図 1.54)。「はい」をクリックします。

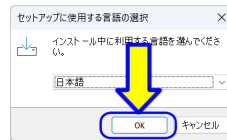


図 1.55: エディタインストール 4

「セットアップに使用する言語の選択」のダイアログが表示されます (図 1.55)。「日本語」を選択して、「OK」をクリックします。

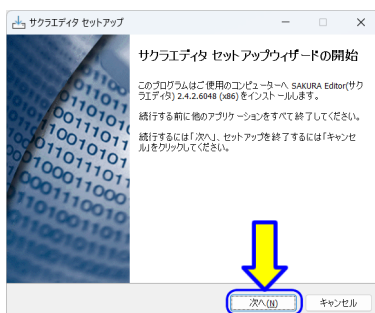


図 1.56: エディタインストール 5

「サクラエディタ セットアップ」のダイアログボックスが表示されます (図 1.56). 「次へ (N) >」をクリックします.

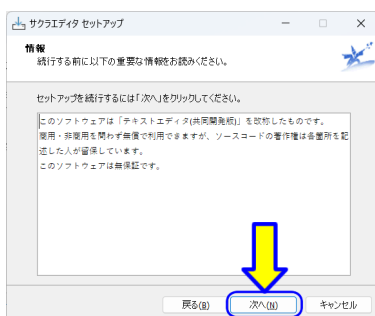


図 1.57: エディタインストール 6

「情報」が表示されます (図 1.57). 読んで、「次へ (N) >」をクリックします.

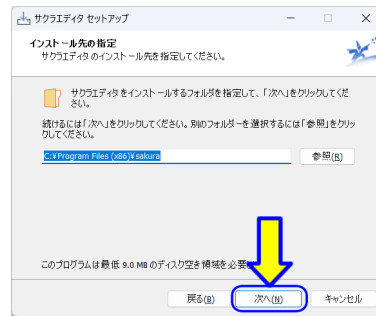


図 1.58: エディタインストール 7

「インストール先の指定」が表示されます (図 1.58). 「次へ (N) >」をクリックします.

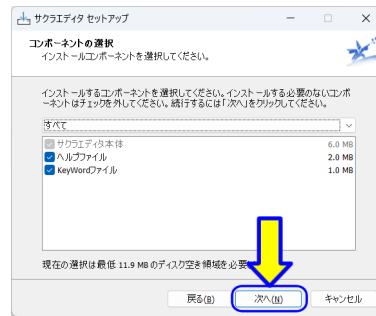


図 1.59: エディタインストール 8

「コンポーネントの選択」が表示されます (図 1.59). 「次へ (N) >」をクリックします.



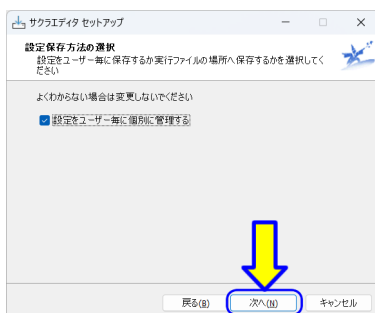


図 1.60: エディタインストール 9

「設定保存方法の選択」が表示されます (図 1.60). 「次へ (N) >」をクリックします.

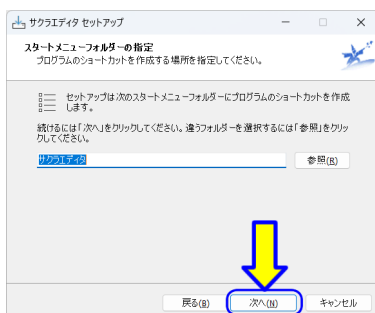


図 1.61: エディタインストール 10

「スタートメニューフォルダへの指定」が表示されます (図 1.61). 「次へ (N) >」をクリックします.

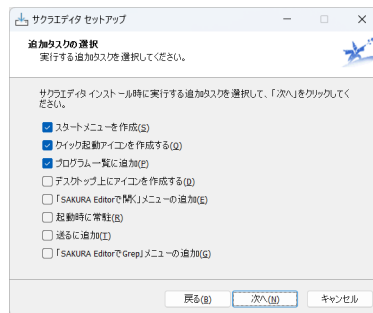


図 1.62: エディタインストール 11

「追加タスクの選択」が表示されます (図 1.62).

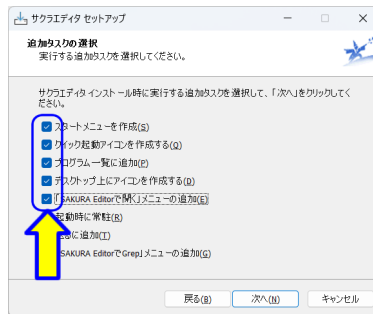


図 1.63: エディタインストール 12

必要なタスクのチェックボックスにチェックを入れます (図 1.63). 「デスクトップ上にアイコンを作成する」と「「SAKURA Editor で開く」メニューの追加」は便利なので、チェックします。

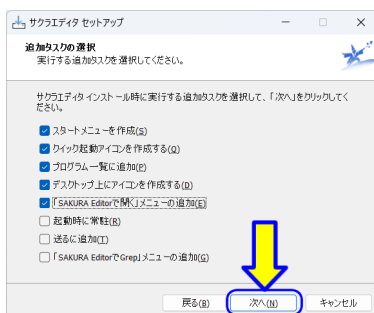


図 1.64: エディタインストール 13

チェックボックスを確認します (図 1.64)。「次へ (N) >」をクリックします。

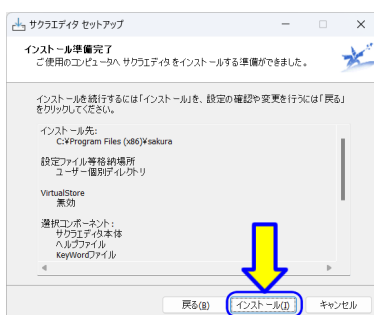


図 1.65: エディタインストール 14

「インストール準備完了」が表示されます (図 1.65)。「インストール (I)」をクリックします。

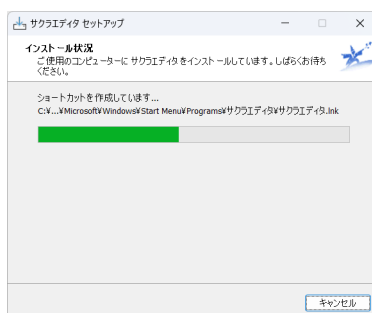


図 1.66: エディタインストール 15

「インストール状況」が表示されます (図 1.66)。インストール中です。終わるまで、しばらく待ちます。

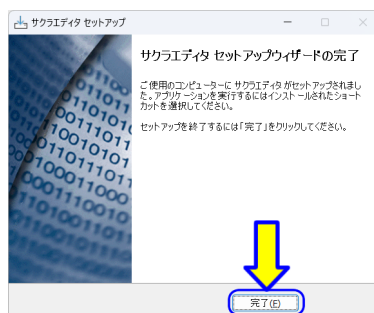


図 1.67: エディタインストール 16

インストールが完了しました (図 1.67)。「完了 (E)」をクリックします。

### 1.3.4 動作確認

動作確認するために、「サクラエディタ」を起動します。

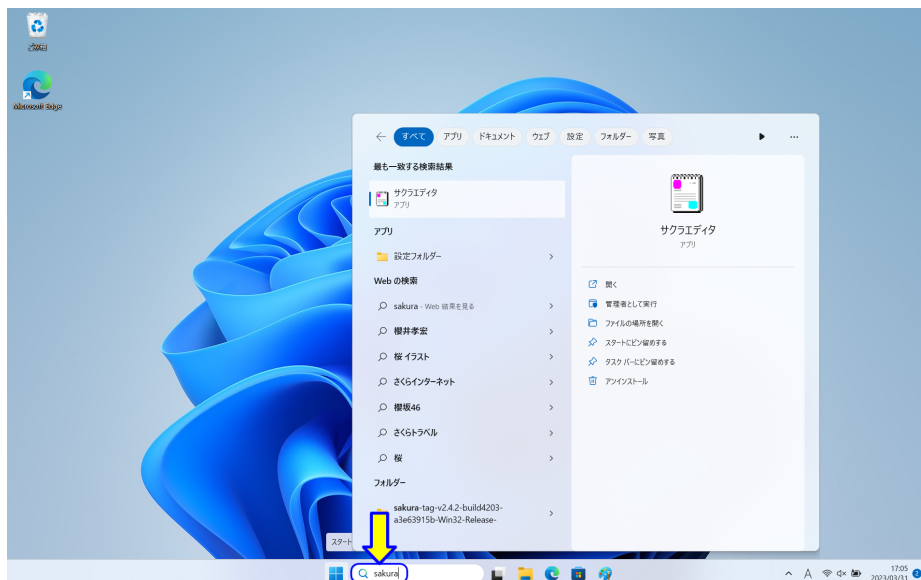


図 1.68: エディタ動作確認 1

タスクバーの「検索ボックス」に、「sakura」と入力します (図 1.68)。検索結果に「サクラエディタ」が表示されます。1 番目に表示された場合は、Enter キーを押します。それ以外は、「サクラエディタ」の表示をクリックします。

(サクラエディタのアイコンがデスクトップ上であれば、マウスでダブルクリックして、サクラエディタを起動できます。)

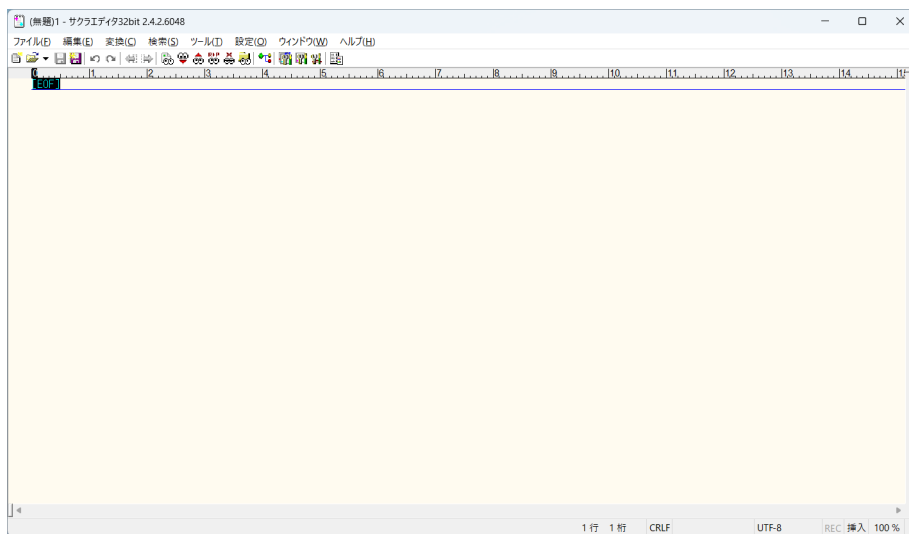


図 1.69: エディタ動作確認 2

サクラエディタが起動します (図 1.69).

### 1.3.5 文字コードの設定

初期状態では、文字コードとして「UTF-8」が指定されています。Java のプログラムでは、文字コードとして「SJIS (Shift JIS)」を使用します。そのため、文字コードの設定をします。

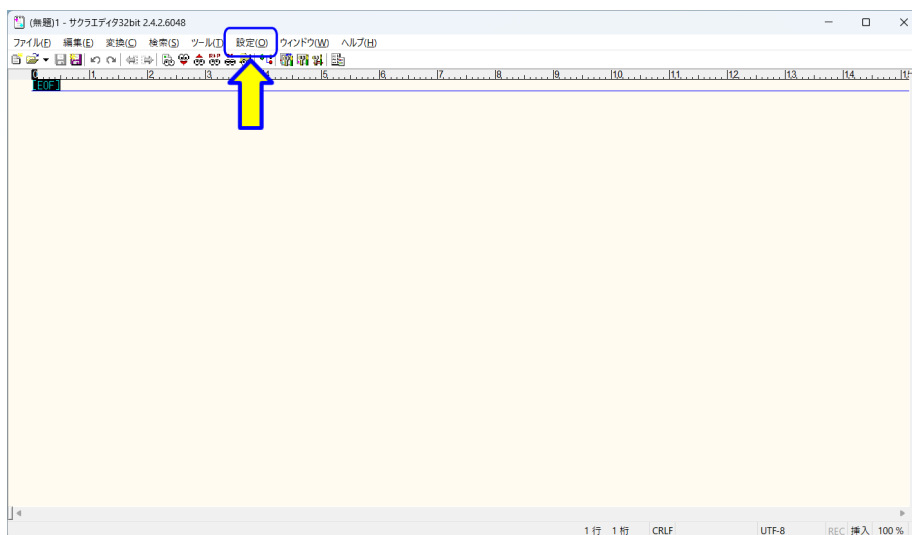


図 1.70: 文字コードの設定 1

サクラエディタのメニューバーから「設定 (O)」をクリックします (図 1.70).

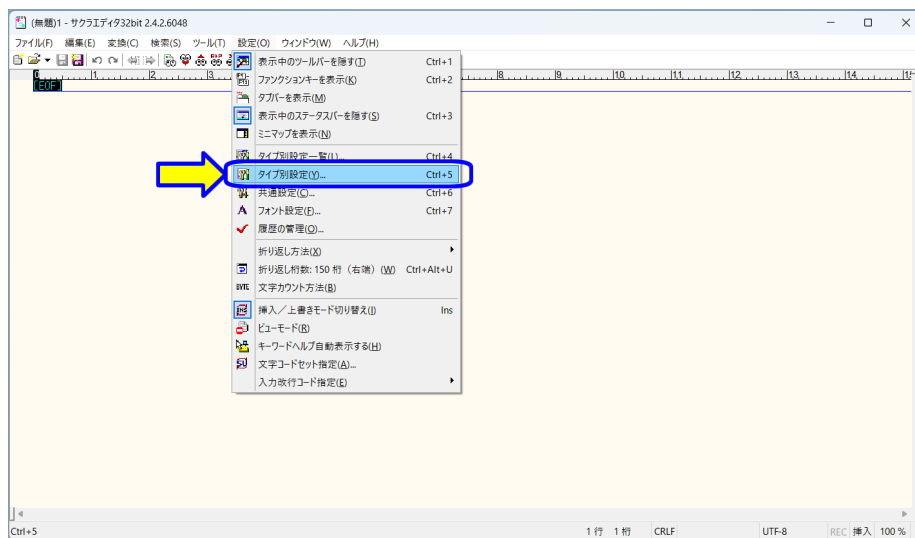


図 1.71: 文字コードの設定 2

メニューから「タイプ別設定 (Y)」をクリックします (図 1.71).



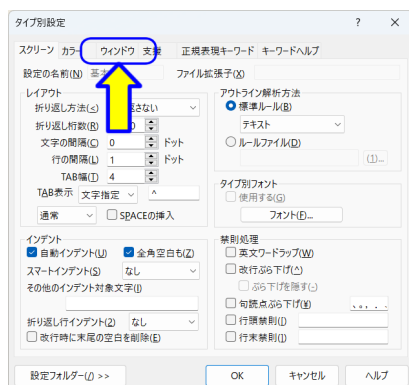


図 1.72: 文字コードの設定 3

「タイプ別設定」ダイアログが開きますので、「ウインドウ」のタブをクリックします(図 1.72)。

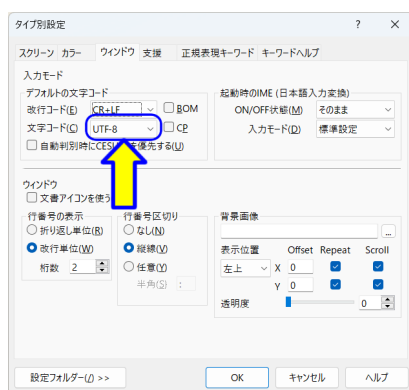


図 1.73: 文字コードの設定 4

「文字コード (C)」の右側が、「UTF-8」となっていますので、クリックします(図 1.73)。

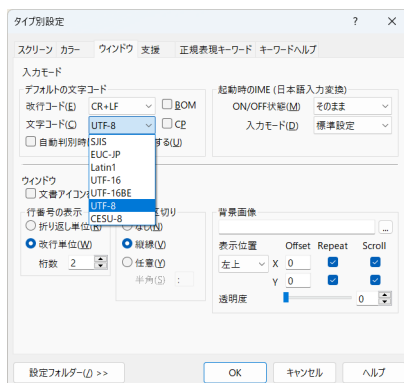


図 1.74: 文字コードの設定 5

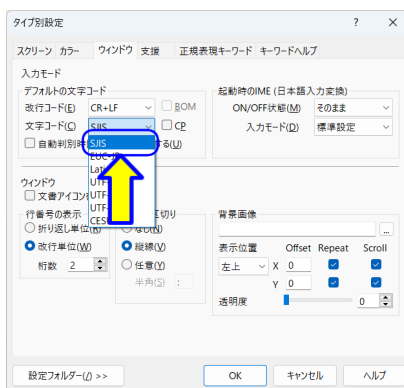


図 1.75: 文字コードの設定 6

ドロップダウンリストの中から「SJIS」を選択します (図 1.75).



図 1.76: 文字コードの設定 7

「OK」をクリックします (図 1.76).

サクラエディタを一旦終了し、サクラエディタを再起動します。

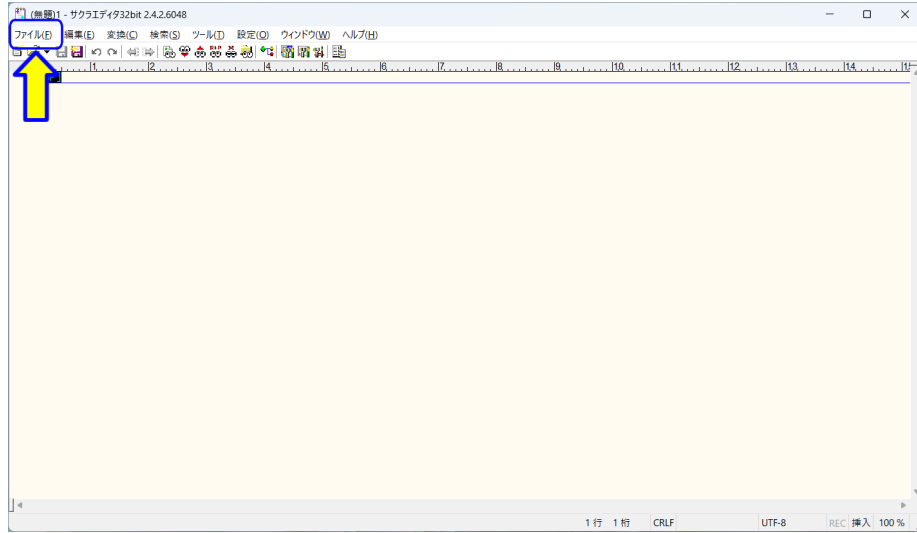


図 1.77: 文字コードの設定 8

サクラエディタのメニューバーから「ファイル(F)」をクリックします (図 1.77).

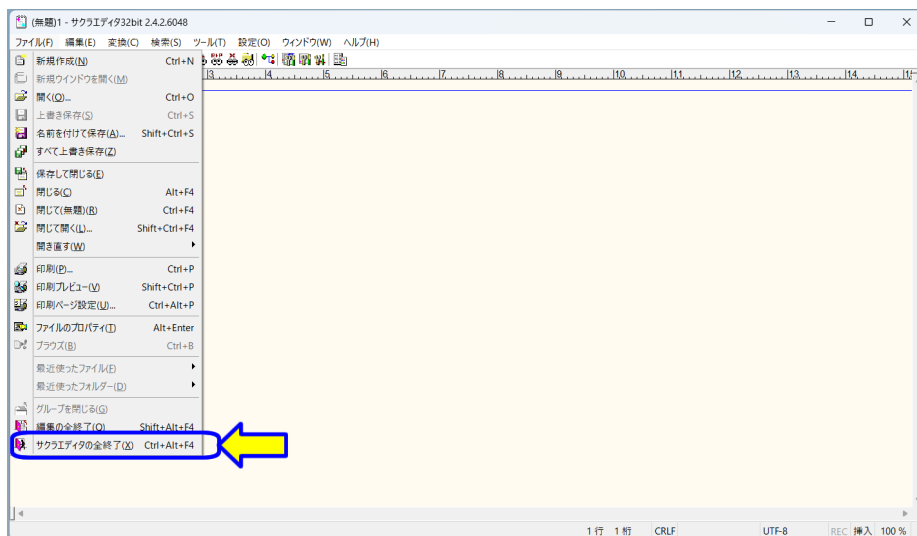


図 1.78: 文字コードの設定 9

メニューから「サクラエディタの全終了(X)」をクリックします (図 1.78).  
(または、ウインドウの右上「X」をクリックします.)

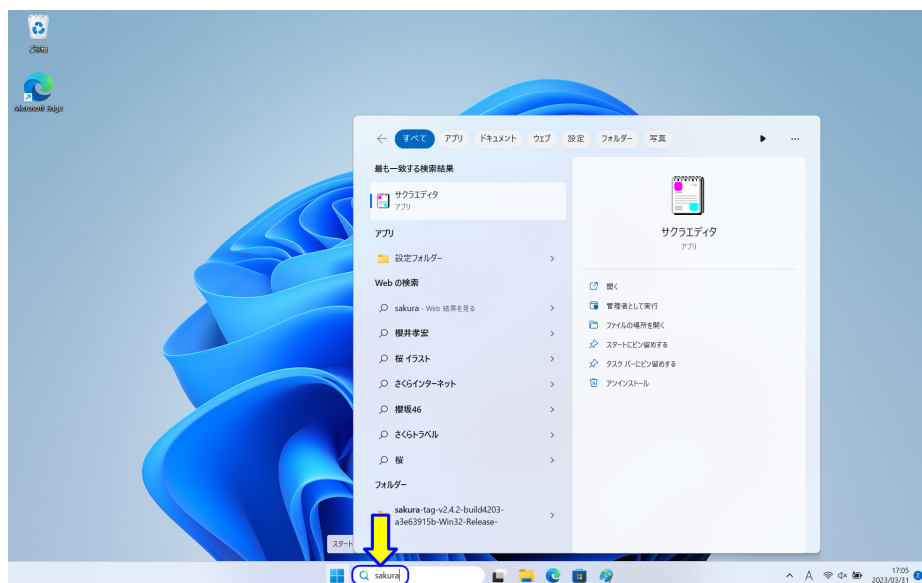


図 1.79: 文字コードの設定 10

デスクトップの「検索ボックス」に、「sakura」と入力します (図 1.68)。検索結果に「サクラエディタ」が表示されますので、1 番目に表示された場合は、Enter キーを押します。それ以外は、「サクラエディタ」の表示をクリックします。

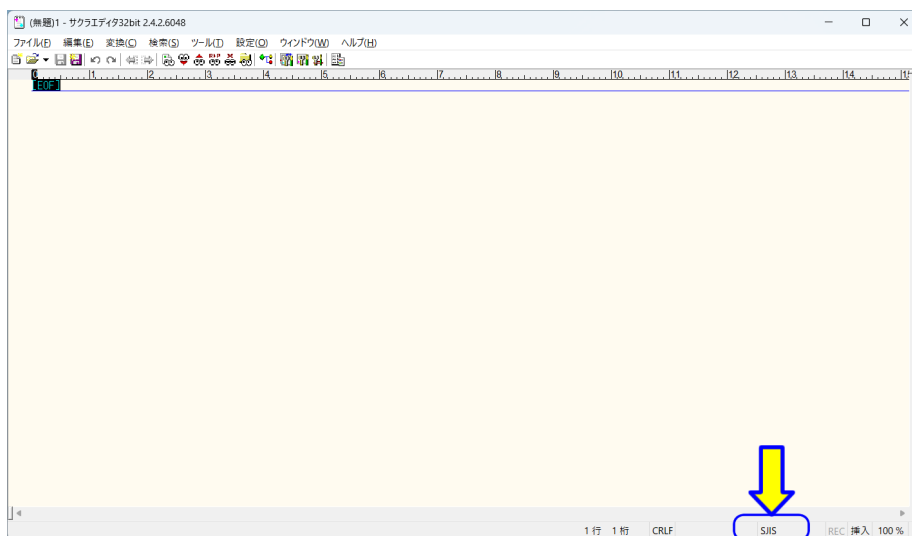


図 1.80: 文字コードの設定 10

エディタ画面の右下に「SJIS」と表示されれば、文字コードの設定は完了です。(図 1.80).

### 1.3.6 フォント設定

プログラムは、文字の大文字と小文字、記号が違くとエラーになります。プログラムを確認しやすくするために、文字のフォントの大きさなどを設定します。

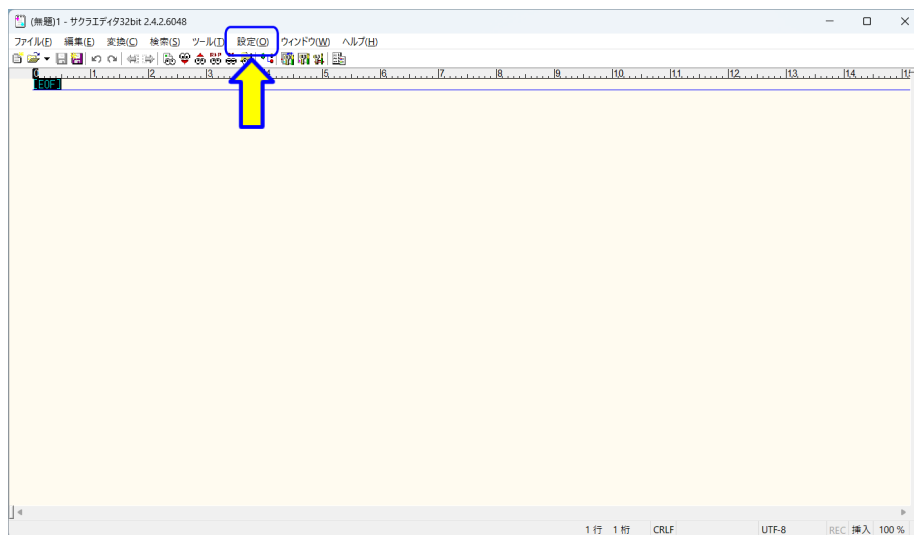


図 1.81: フォントサイズの設定 1

サクラエディタのメニューバーから「設定 (O)」をクリックします (図 1.81).



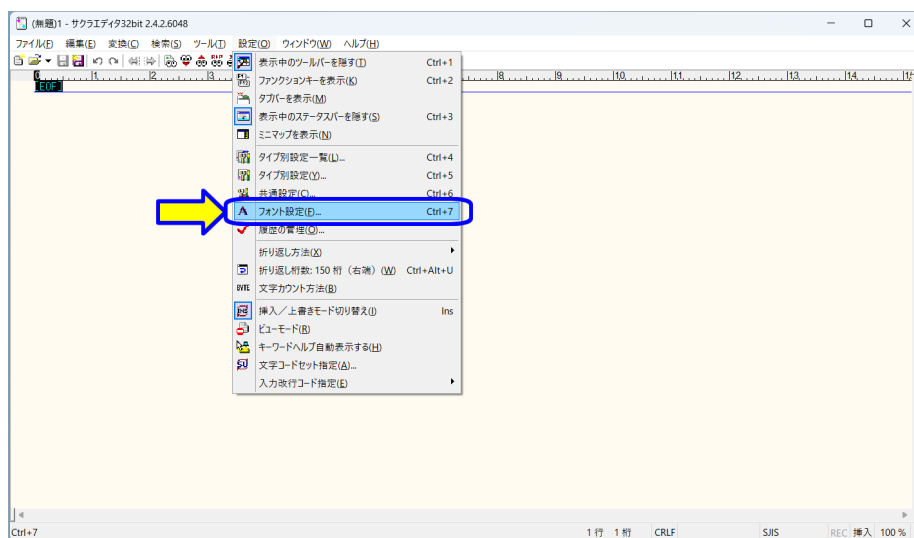


図 1.82: フォントサイズの設定 2

メニューから「フォント設定」をクリックします (図 1.82).

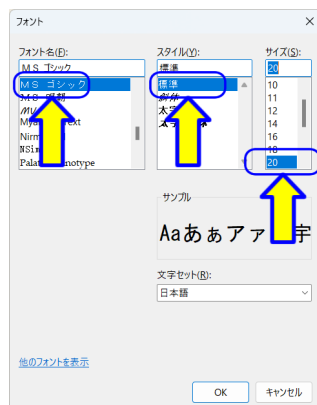


図 1.83: フォントサイズの設定 3

「フォント」ダイアログが開きます (図 1.83)。ここで、確認しやすいフォントを設定します。フォント名「MS ゴシック」、スタイル「標準」、サイズ「20」以上を推奨します。

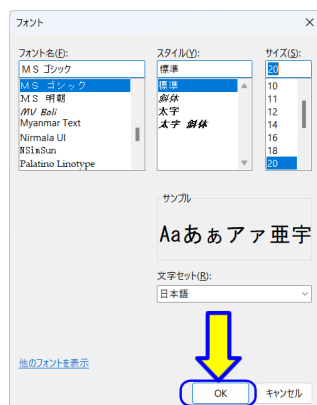


図 1.84: フォントサイズの設定 4

設定できたら「OK」をクリックします (図 1.84)。

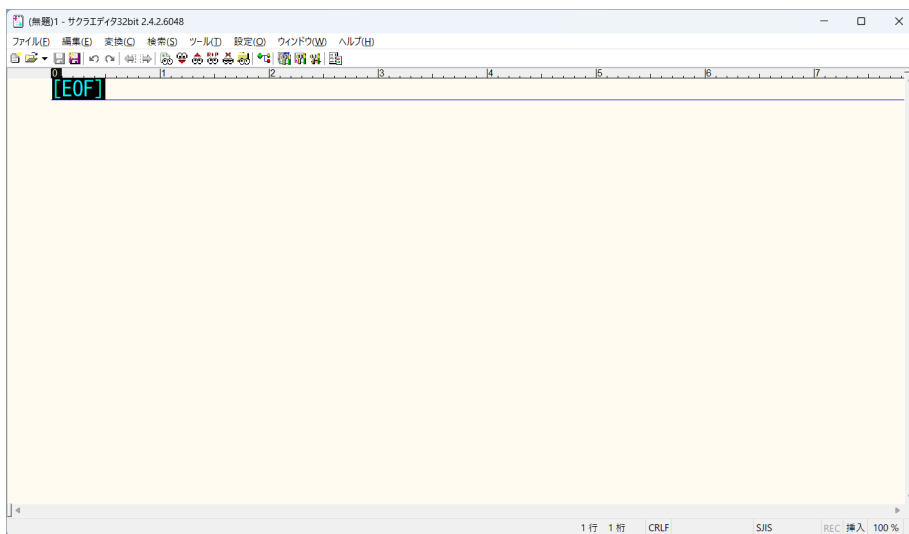


図 1.85: フォントサイズの設定 5

エディタのフォントが変更されます (図 1.85). (メニュー等のフォントは変わりません.)

### 1.3.7 タブバーの設定（任意）

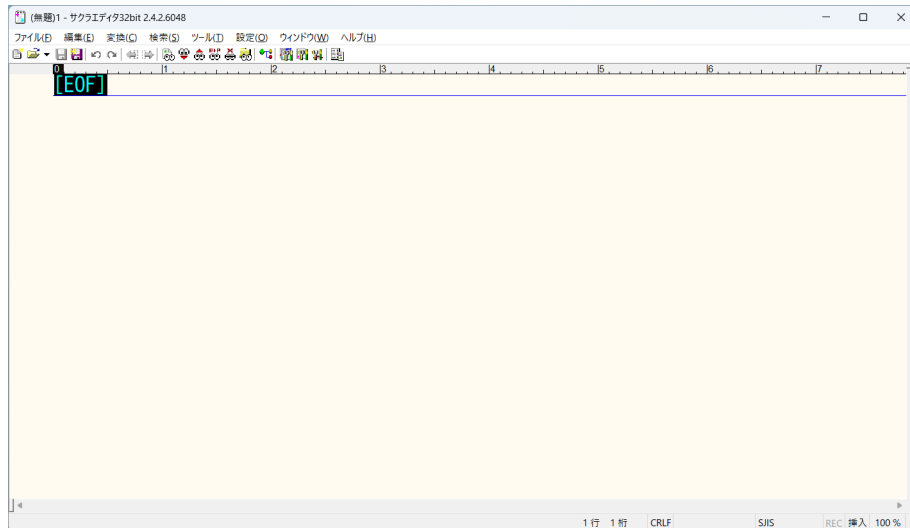


図 1.86: タブバーの設定 1

サクラエディタの初期設定では、タブバーは非表示になっています (図 1.86)。そのため、新規作成、または、新しいファイルを開くと、エディタのウィンドウが増えます。タブバーを使うと、1つのウィンドウで、複数のエディタをまとめることができます。タブバーは、一長一短ありますので、任意で設定します。

### タブバーを使用する場合

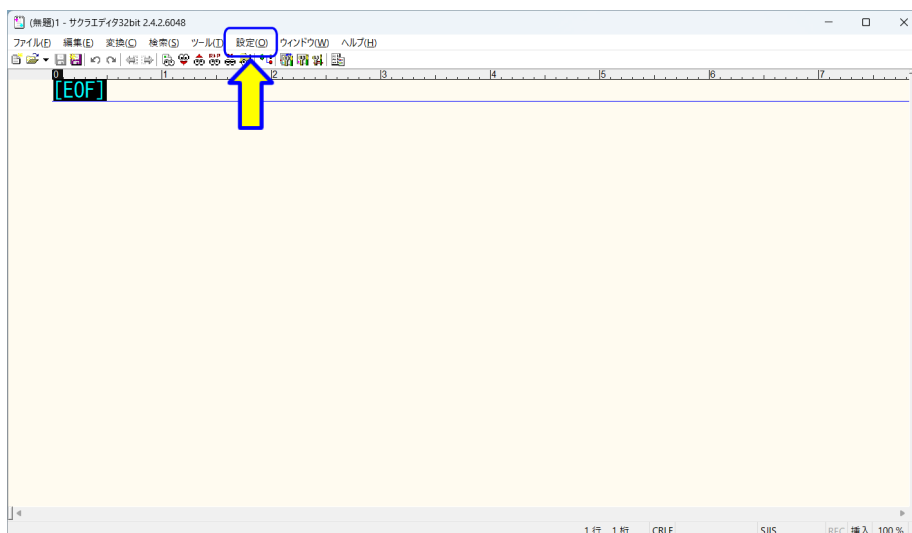


図 1.87: タブバーの設定 2

サクラエディタのメニューバーから「設定 (O)」をクリックします (図 1.87).

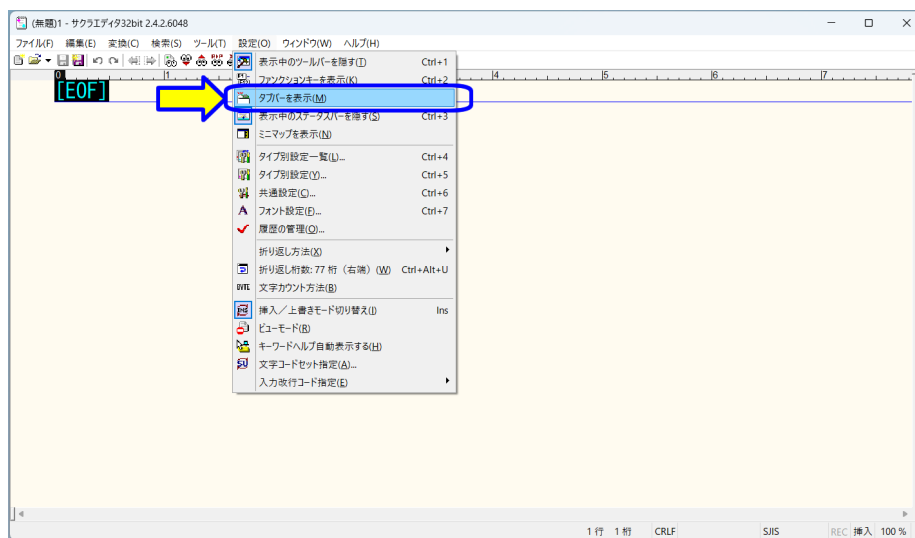


図 1.88: タブバーの設定 3

メニューから「タブバーを表示 (M)」をクリックします (図 1.88).

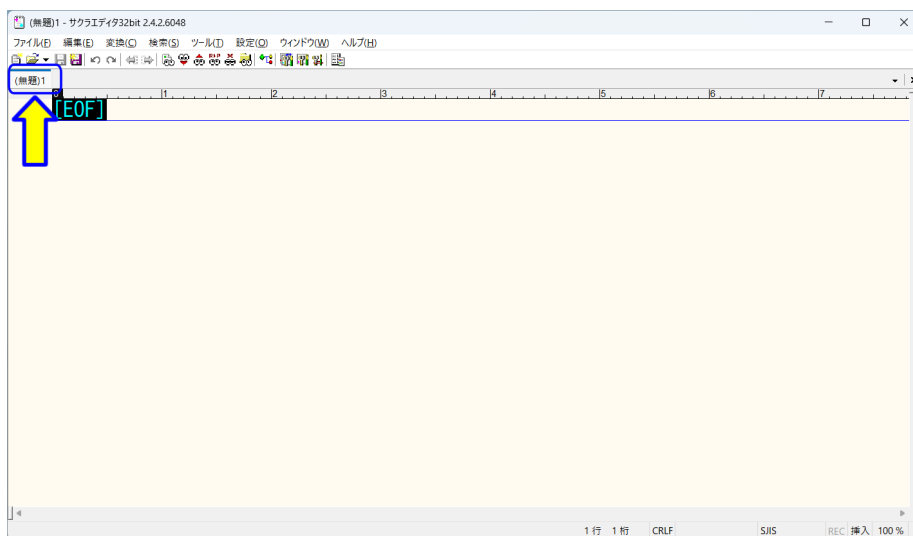


図 1.89: タブバーの設定 4

エディタにタブバーが追加されます (図 1.89).

## タブバーを使用しない場合 (初期状態に戻す)

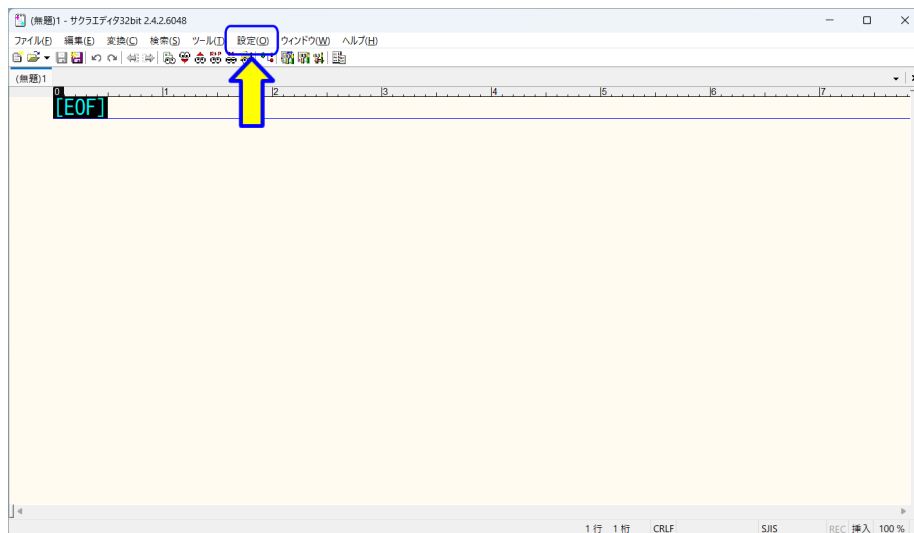


図 1.90: タブバーの設定 5

サクラエディタのバーメニューから「設定 (O)」をクリックします (図 1.90)。



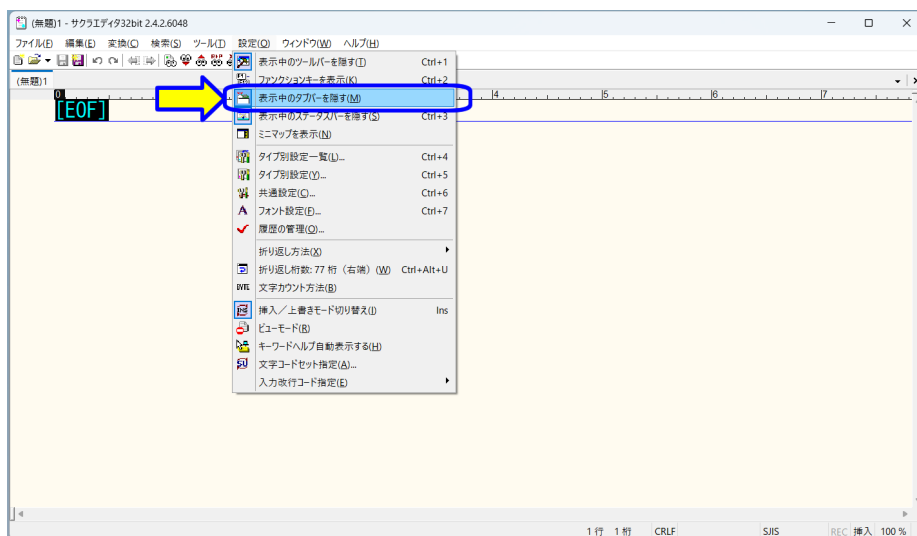


図 1.91: タブバーの設定 6

次に、メニューから「表示中のタブバーを隠す (M)」をクリックします (図 1.91)。元の画面に戻ります (図 1.86)。

### 1.3.8 エディタの終了

サクラエディタを終了します。

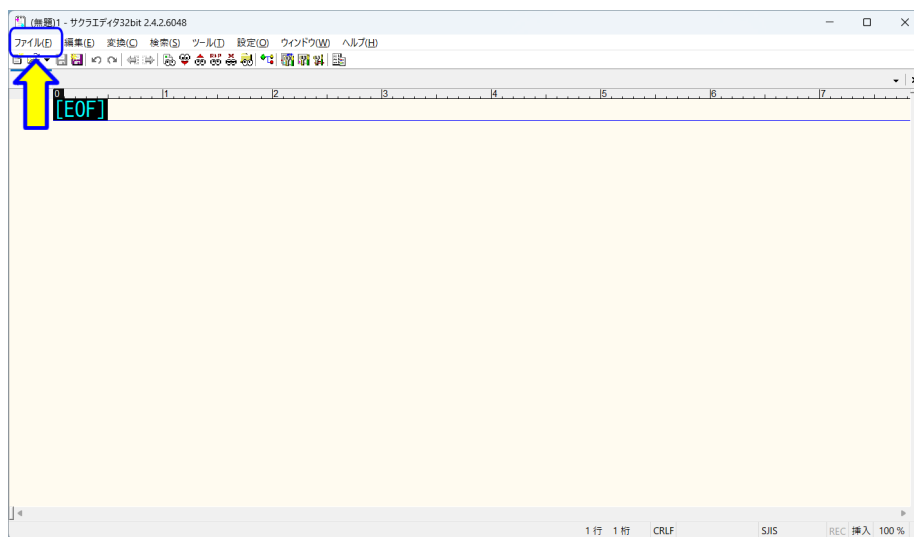


図 1.92: エディタの終了 1

サクラエディタのメニューバーから「ファイル(F)」をクリックします (図 1.92).

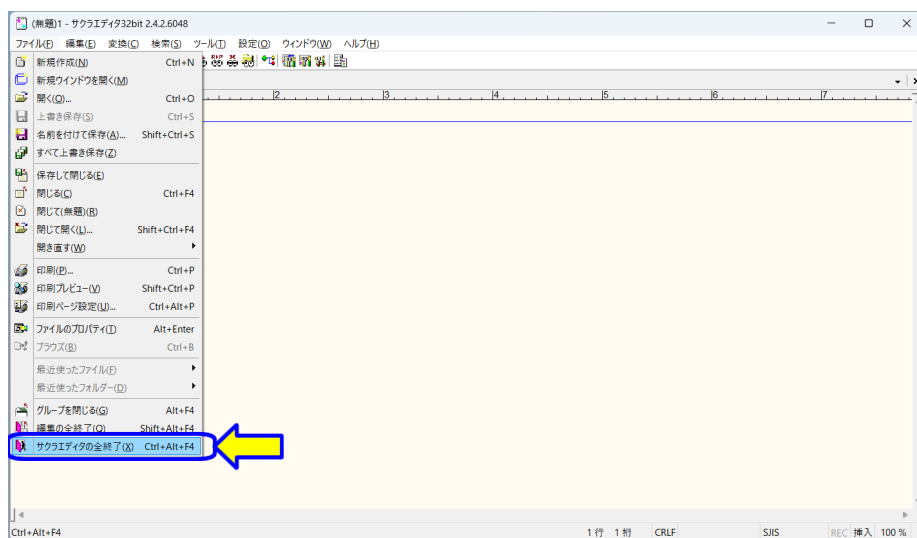


図 1.93: エディタの終了2

メニューから「サクラエディタの全終了(X)」をクリックします (図 1.93).  
(または、ウインドウの右上「X」をクリックします.)

## コンピュータプログラミング I / II

小濱 隆司 (東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科)

### アップデート

2020/4/24 2020年度 第1章 プログラミング環境構築

2021/4/5 2021年度 第1章 プログラミング環境構築

2022/4/7 2022年度 第1章 プログラミング環境構築

2023/4/11 2023年度 第1章 プログラミング環境構築